

YOU-I FUKUI GUIDE BOOK

学びの道しるべ



祈りの詩(うた) 北荘かおる

Vol.133 2021 Oct.

生活学習館(ユー・アイふくい)

〒918-8135 福井市下六条町14-1

TEL:0776-41-4200(代)

FAX:0776-41-4201

巻頭言 福井県の自然から学ぶ

福井県立大学名誉教授 福井県立恐竜博物館名誉顧問 東 洋一 1

福井ライフ・アカデミー主催講座のご報告 3

ゆー・あいカレッジ 講座レポート 5

ふくいきらめきフェスティバル2021 7

ふくいウイメンズ・オアシス、情報ルームのご案内 8

福井県の自然から学ぶ

福井県立大学名誉教授 福井県立恐竜博物館名誉顧問 東 洋一



私は、映画「この世界の片隅に」の舞台になった広島県呉市で昭和24年に生まれました。いわゆる団塊の世代です。小学校5年生の時、塾の先生と数人の友人とで広島県庄原市の西城川で新生代の貝化石を採集しました。これが現在の自分の始まりだったと思います。

昭和44年4月、福井大学教育学部に入りました。地質学や化石の勉強をやりたかったので、入学直後から地学教室への出入りを始めました。福井県各地の調査をしてみると、福井県の地質は日本列島を構成している主要な要素がほとんど含まれている事が次第に分かってきました。古生代シルル紀から新生代まで多種多様な化石も産出するのです。もちろん、恐竜化石を産出する手取層群もその一つです。福井県で地質学や古生物学の勉強が出来たことは、私にとって本当に幸せな事でした。

昭和56年4月、私は「福井県立博物館」建設準備のため県教育委員会文化課へ異動しました。それ以降は、福井大学入学以来学んできた成果を実践に活かして行くことが私の課題だと思いました。まず、県立博物館建設準備中の昭和57年には、勝山市北谷町の杉山川左岸から中生代のワニ骨格化石を採集する事ができました。このワニ化石は、恐竜時代のもので恐竜化石発見の予兆だったのです。その当時は分かりませんでしたが、ワニ化石と一緒に恐竜の骨化石も採集していたのです。このワニ化石が昭和59年4月に開館した県立博物館の自然系の目玉展示となりましたが、さらに恐竜発見へと導いていったのです。

開館翌年の昭和60年には、石川県旧白峰村から採集された肉食恐竜の歯や足跡が確認されました。そこで福井県域内からも恐竜化石を是非見つけたいという思いが強くなり、昭和63年に現在の恐竜化石発掘現場において“予備調査”を実施し、肉食恐竜の歯を2本発見する事ができました。この時点で我が国から恐竜化石が発見されていたのは、岩手県、熊本県、群馬県、石川県、福島県の5県であり、福井県は6番目の恐竜化石産出県となったのです。

ここからが本番です。予備調査で発見された肉食恐竜の歯2本を持参し、栗田幸雄知事に恐竜発見の報告に行きました。栗田知事は大変興味を示され、「本格的な調査をやらないか？」と言っていました。翌平成元年から福井県恐竜化石発掘事業が5ヵ年計画で始まりました。発掘初年度の平成元年の発掘では、恐竜の歯や骨の化石が40数点発掘され肉食や草食の恐竜数種類

の存在が明らかになったのです。この時点で、福井県は恐竜の標本の数としては、我が国最多となったのです。次年度からは「福井方式」と呼ばれる、崖を崩し化石包含層の地層面を露出し、考古学のような平面的発掘方式に切り替えました。そうすると飛躍的に恐竜化石の量も増え、骨と骨の位置関係なども明確となっていきました。

2000年7月には福井県立恐竜博物館が開館し、恐竜化石発掘調査も継続されています。勝山産の恐竜で学名がつけられたものが、フクイラプトル、フクイベナートル（肉食）、フクイサウルス、フクイティタン、コシサウルス（草食）、フクイプテリクス（鳥類）などが発表され、4種類の全身骨格が復元されています。福井県の恐竜は、それらの分類学的位置が分かっていますから、アジアの恐竜群の中での位置付けや移動の経路なども明らかになってきています。東アジアの中でも特徴ある発掘現場の一つになったと言っても過言ではありません。

色々な経過の中で今日がありますが、多くの分岐点があったように思います。目標を持って進



2020年3月、県立大学の退職の日。恐竜学研究所のスタッフと。
左から、河部准教授、柴田准教授、出山さん、筆者、今井助教、服部助教。

んできて、各分岐点での選択によって現在に導かれて来たと思います。恐竜博物館や県立大学恐竜学研究所には若くて優秀な研究者が集まっています。今後、更に新しい研究成果が明らかにされ、福井県の恐竜時代の様子が一層詳細になっていくことを願っています。



すべり台の先には！ガオーッ 北荘かおる

令和3年度福井ライフ・

生活学習館
若狭図書学習センター

学習需要の多様化・高度化に応えるため、講座内容の
学びの情報に触れていただけるよう、福井県内の

ふるさと 未来講座

歴史・文化や産業など幅広い分野で福井県の魅力、優位性、独自性などを学び、その活かし方を考えます。

【テーマ】

歴史
自然科学
経済・産業
芸術・文化
現代社会
地域づくり

現代社会 福井① 6月12日(土)

新型コロナウイルス感染症から 私たちが学んだこと

講師：福井大学病院 感染症膠原病内科・感染制御部 教授 岩崎 博道



コロナ感染症に関する知識や対応策、福井県の状況をとて
もわかりやすくお話し
いただき、コロナ
など感染症と共生していくヒントをたくさん
いただきました。(若狭へ配信)

経済・産業 福井① 7月6日(火)

人々の幸せ(ウェルビーイング)を 目指す国づくり・地域づくりの展開

講師：福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔



ウェルビーイング
(人々の幸せ)を指
標とした持続可能な
国づくり・地域づく
りについての考え方
やその重要性についてお話しいただきました。
(若狭へ配信)

地域づくり 福井① 6月25日(金)

ピンチをチャンスに～越前水仙の里～ 「新しい力」の連鎖で未来を

講師：株式会社Ex SATOYAMA 代表取締役 山内 孝紀



越前水仙の里での
過疎高齢化や獣害と
いった地域の課題解
決のために取り組ま
れている実践につい
て、写真や動画を交えてお話しいただきました。
(若狭へ配信)

自然科学 福井① 7月13日(火)

福井を襲う内陸型(活断層型)地震 ～避けられない地震災害に備えて～

講師：福井大学 教育学部 教授 山本 博文



地震の起こるしく
みや、福井県内で特
に注意すべき内陸型
地震の、突然激しい
揺れが襲ってくると
いう特徴など、お話しいただきました。
(若狭へ配信)

ふるさと 探究講座

幅広い世代を対象に、
現地学習や体験学習を通
して、福井の魅力的な地
域資源について学びます。

福井第1回 8月11日(水)

ふくいの宇宙産業技術を体感！

講師：福井県産業労働部産業技術課新技術支援室・衛星グループ 企画主査 山下 裕章

人工衛星開発にかかわる春江
電子株式会社や福井県工業技術
センターを訪ね、福井県の県民
衛星プロジェクトや宇宙産業技
術について学びました。



ゆうあい シアター

「子ども・家族向け」
などのテーマで、偶数
月に上映会を開催しま
す。

第1回 4月23日(金)・24日(土)

「映像で訪ねる世界の名画」

【参加者の感想】

- ・「画家の人生や思想など、今まで知らなかったことが分かってよかった」
- ・「今、旅行できないのでこのように映像で楽しむチャンスがあるのはうれしい」
- ・「作者の生まれ育った町の紹介や作者の人生についての説明が詳しく、美術館で絵を鑑賞しているのと同じ気分になりました」



第2回 6月4日(金)・5日(土)

「ふるさとーJAPAN」

【参加者の感想】

- ・「日本人として、もっと足元の美しいものに目を向けて、心豊かな生活を目指したいと思いました」
- ・「作品の最後の合唱には感動し、泣けてきました」
- ・「子どもたち、孫たちにもこの映画を見せたいと思った」
- ・「歌を歌える平和な世界への感謝を感じた」



アカデミー主催講座のご報告

充実を図るとともに、「いつでも、どこでも、手軽に」
生涯学習関連情報の一元的提供にも努めています。

自然科学 福井② 8月21日(土)

荒ぶる自然クマとのつきあい方
～野生動物との共存を考える～
講師：石川県立大学 環境科学科 教授 大井 徹



ツキノワグマの生態、生息状況や人身被害の実態、さらに人と野生動物との共存の意義やそのための方策など、お話しいただきました。(若狭へ配信)

歴史 福井① 9月9日(木)

戦国時代の若越の山城について
講師：滋賀県立大学 名誉教授 中井 均



一乗谷城山城や後瀬山城をはじめとした県内の山城の特徴について、測量図や現地写真を用いて、大変詳しくお話しいただきました。(若狭へ配信)

現代社会 福井② 8月27日(金)

私たちの性の多様性
～多様な性のあり方の理解を深めるために～
講師：北海道大学 大学院理学研究院 教授 黒岩 麻里



性が決まる仕組み、性の正しい理解と多様性について、とてもわかりやすくお話しいただきました。人間の性は多様であるという事実を見つめ直すことで、真に豊かな社会になっていくことを学びました。(若狭へ配信)

生活学習館の講演会を、若狭図書学習センター会場でも、映像で視聴できる講座を実施しています。



8月21日自然科学福井②

【若狭会場参加者の感想】

- ・若狭図書学習センターでも生活学習館の講座をオンラインで受講できて大変助かります。
- ・大変聴きやすかったです。

福井第2回 10月5日(火)

経ヶ岳が崩れた！
～数千年前の巨大土砂災害の痕跡を訪ねて～
講師：福井大学 教育学部 教授 山本 博文

次号でご報告



生活学習館発着の福井第3回は、「福井県の伝統産業」をテーマに実施する予定です。(時期は未定)

若狭図書学習センター発着の「ふるさと探究講座」は、福井県の産業・技術などをテーマに2回実施する予定です。(時期は未定)

第3回 8月6日(金)・7日(土)

夏休みこどもシアター
「ぼくは王さま」(全4話)
「からすのパンやさん／どろぼうがっこう」

【参加者の感想】

- ・「いつも絵本で読んでいるお話を映像で見ることができて楽しかった」
- ・「絵本から飛び出した歌があって楽しい映画になっていて、絵本とはまた一味違う楽しさがあった」



第4回 10月15日(金)・16日(土)

「アルジャーノンに花束を」
(ダニエル・キイス原作 2006フランス)

次号でご報告

※12月には「冬休みアニメシアター」を予定しています。

今後の講座情報は、
まなびいネットふくいから

裏表紙にも、11・12月の講座の一部を掲載しています。



「ゆー・あいカレッジ」は、男女共同参画社会づくりと女性の活躍を全講座を(公財)ふくい女性財団へ委託しています。

働く女性のキャリアアップ応援コース

女性がさらに一步を踏み出せるよう、方向性を定めるお手伝いをしたり、社会で役立つスキルや情報を学んでいただいたりする講座です。

【キャリアアップ応援講座】 5月28日(金)

「仕事がうまくいく! “気くばり”のコミュニケーション・マナー」

〈講師〉オフィス・マインドロジー代表 藤田 由美子

「ニューノーマル時代の身だしなみ」「職場で好かれる人の7ルール」「職場での好感度アップの基本敬語・会話術」「難しい場面での話し方 ～上手に断る～」 「クレーム対応」の各テーマに従って、事例やゲーム等を通して、具体的に学びました。受講生からは、「普段使っている言葉の間違いに気づくことができてとても勉強になった」などの感想がありました。



【再就職等チャレンジ支援セミナー】 7月13日(火)、14日(水)

女性のための再就職支援セミナー in 福井市

●「管内雇用失業情勢及びハローワーク福井の就職支援について」

〈講師〉ハローワーク福井 統括職業指導官 新清 誠

●「ここからが新しいスタート! 『自分を知り自分を活かす』ための選択 ～『働く知識と最新情報』を手に入れよう～」

〈講師〉社会保険労務士 森口 美和子

「求人票を正しく見るときのチェックポイント」「扶養か社会保険加入かを見極めるポイント」等の働く上での知識について、具体的かつ詳細に説明していただきました。



●「これから働きたいあなたのために～“私の強み”を発見しよう!」

〈講師〉有限会社Cマインド 代表取締役 長谷川 能扶子

「私ってどんな人?」「これまでの自分を振り返ろう」等のテーマでワークショップを体験することで、自己効力感について学び、理解を深めることができました。

●「～メンター交流会～仕事の両立と働き方について」

〈講師〉株式会社福井新聞社経営企画局 副部長 市岡 美由紀

セーレン株式会社 メディカル資材販売部 主任 新家 知子

事前に出された質問事項に対して、メンター自身が体験したことを交えながら、参加者と意見交換しました。今回の交流を通して、再就職に向けて、自信と意識の高揚を持てるようになりました。



企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍を推進するために、女性人材や管理職が必要とする情報やスキルを学んでいただく講座です。

【企業連携講座】(企業への講師派遣研修) 7月10日(土)

「リーダーのコミュニケーションスキル コーチング研修」

〈講師〉株式会社ブリッジ 取締役 橋脇 典子

リーダーの代表的なコミュニケーションスキルである、「聴くスキル」「承認のスキル」「質問のスキル」について学びました。

今回の学びは業務や日常生活にすぐに活用でき、受講生からは、「人を育成する上で、対話による気づきが大事であることを認識できた」等の意見がありました。



講座レポート

推進する目的で生活学習館が実施している講座です。

次世代育成コース

次代を担う若者が、固定的な性別役割分担意識などに捉われない職業選択ができるよう、先輩の体験談を通して考えていただく講座です。

【次世代育成セミナー】(大野市上庄中学校) 7月15日(木)

「私が選ぶ私の進路～一人ひとりが輝くために～」

〈講師〉福井大学 連合教職大学院 特命助教 矢内 琴江

〈体験発表〉田中建設株式会社 玉村 光
大野市あかね保育園 山内 章裕

生徒は、まず矢内氏の性別職域分離に関する講義を受け、その後、異性の多い職業に就いている方々からお話を伺いました。



男性の家事・育児参画コース

夫婦が、家事や育児を対等に協力し合う明るい家庭を築けるよう、考え学ぶ機会を提供する講座です。

【新米パパママ応援講座】(Part 1) 7月3日(土)

「たったこれだけ！レスキューナースが教える地震に強い家づくりとプチプラ防災」

〈講師〉国際レスキューナース・(一社)育母塾 代表理事 辻 直美

今回は福井県独自の緊急事態宣言発出のため、講師は大阪からリモートによる講演、受講者は来場またはオンライン会議アプリによる参加を選択できるハイブリッド形式で開催しました。

参加者からは「講師の経験に裏打ちされた知識、前向きな防災の捉え方が大変参考になった」「子どもができることを少しずつ増やしていくことで、自分の身を守れるようになり、防災に繋がると知りました」等の感想があり、日ごろから実践できる減災防災対策への理解を深められました。



男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座です。また地域や学校等で男女共同参画を学んでいただく講座・研修を実施される場合に講師を派遣します。

【教育連携講座】

7月7日(水) 福井県立奥越明成高等学校

7月12日(月) 福井工業大学附属福井高等学校

「安心できる関係づくり ～デートDVの被害者にも加害者にもならないために～」

〈講師〉(公財)ふくい女性財団 東野 香里

DVに関する基本的な知識、束縛と愛の違い、SNSにおける危険、性暴力(性的同意)、安心できる関係の築き方、身近な人から相談された時の対処法、専門の相談窓口等について学びました。

また、講座前には、講座への関心を高め、より理解しやすくなるよう予防啓発パネルを展示しました。



【県民活動支援講座】(講師派遣) 7月4日(日)

「ジェンダー平等について」

〈講師〉福井大学 連合教職大学院 特命助教 矢内 琴江

今回はオンラインで開催。ジェンダーの基礎、企業のLGBT支援、トイレマーク問題等について学びました。参加者からは、「人としてどの性に対しても同じように接することの重要性を再認識した」等の感想がありました。



ふくいきらめきフェスティバル FUKUI KIRAMEKI FESTIVAL 2021

今こそチェンジ！自分の力、みんなの力～自分が変われば世界が変わる～

開催日 6月19日(土)
メイン会場 福井県生活学習館
サテライト会場 パレア若狭

主催 ふくいきらめきフェスティバル実行委員会
事務局 (公財)ふくい女性財団

福井県男女共同参画社会づくり
功労者知事表彰

杉本 桂子様(坂井市)
吉川 春美様(福井市)



【記念講演】今こそチェンジ！自分の力、みんなの力
～無意識のジェンダー・バイアスを克服する～

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 准教授 治部 れんげ
(オンラインでご講演いただきました)

「男の子だから泣かない」「女の子は優しく」これらは性別に基づく決めつけ、すなわちジェンダー・バイアスであり、例えば職場では、男性上司が良かれと思って、結婚・出産した女性社員の仕事を減らすなど配慮したことが、実は無意識のジェンダー・バイアスであり、女性社員が昇進できないといったジェンダーギャップを助長しています。夫の長時間労働と妻のワンオペ育児という問題の背景には、ジェンダー・バイアスがあり、そういう思い込みをチェンジしないと女性のリーダーは増えず、男性の生き方の多様性も広がっていかない等、日常の無意識の中にある思い込みに気づき変えていくことの大切さを分かりやすく説明していただきました。



………… オープニング、各種リアル講座など(メイン会場) ……………

オープニング
国際ゾンタクラブ・啓新高等学校



展示
団体活動・押し花・DV予防・男女共同参画啓発



映画上映会
「ママをやめてもいいですか!？」



体験！ブリービクス
楽しく姿勢の変化を
体感しましょう



呼吸の大切さに関する講師の説明と無理なく優しい動作の運動が好評でした。

ワークショップ
自分の中のジェンダーバイアスを
名前をつけてみよう



当たり前になっている無意識の思い込みに気づくことができました。

己書講座
筆ペン1つで笑顔になれる



基本を頭に入れて、参加者各自が自分らしく好きなように文字を書くことができました。

**わたしだけの
アロマスプレーづくり**



アロマの基本を学び、お気に入りのスプレーづくりを楽しみました。

**ウッドバーニング
(焼き絵)教室**



ハンダゴてで板に焼き付ける作業が難しかったようですが、出来上がった作品を見て満足そうでした。

………… ライブ中継、各種リアル講座など(サテライト会場) ………

ライブ中継
オープニング・式典・記念講演



メイン会場でのオープニング、式典、記念講演をライブ中継で視聴しました。

お庭は自然の薬箱
～日々活かせる薬草講座～



庭や道端で見かける薬草を、お茶や化粧水、入浴剤にと身近で楽しむ術を教わりました。

今、心身を整える
～10秒ポーズ健康法～



体本来の力が目覚めるようなポーズを取りながら、健康な体をつくるためのコツを教わりました。

「ふくいウイメンズ・オアシス」がOPEN



さまざまな思いや悩みを抱えた女性のための居場所「ふくいウイメンズ・オアシス」が8月26日に生活学習館2階にオープンしました。

「ふくいウイメンズ・オアシス」では同じ悩みや問題を抱える女性同士が集う“ピアサポートサロン”を開催します。ピアサポートサロンは、テーマ毎に同じ悩みや不安、生きづらさを抱える女性同士が、気持ちや経験、情報を分かち合い、“ひとりじゃない”と思えることを大切に、ざっくばらんに話し合う場です。必要に応じて専門家を招き、助言をしてもらう機会を設けていきます。また、既に同様の活動に取り組んでいる、または取り組む意欲のある方を「ピアサポーター」として随時募集しています。「ピアサポーター」とも連携を図りながら、多様なテーマのサロンを開催していきます。

サロンのテーマ、開催日時については、ホームページをご確認ください。ピアサポートサロン開催時は、お申込者優先です。

開所時間	9:00～12:00／13:00～17:00（休みは生活学習館の休館日に同じ）
TEL・FAX	0776-89-1008
e-mail	w-oasis@f-jhosei.or.jp
URL	https://www.f-jhosei.or.jp/womens_oasis/



情報ルーム

新着図書紹介

図書コーナーに新しく入りました図書をいくつか紹介します。
ほかにもたくさんの新着図書が入っています。



図 書 名	著 者 名	発 行 社
土偶を読む：130年間解かれなかった縄文神話の謎	竹倉 史人	晶文社
トヨタの会議は30分 ～GAFAMやBATHにも負けない最速・骨太のビジネスコミュニケーション術	山本 大平	すばる舎
マンション管理員オロオロ日記 ー当年72歳、夫婦で住み込み、24時間苦情承ります	南野 苑生	三五館シンシャ
科学者になりたい君へ（14歳の世渡り術）	佐藤 勝彦	河出書房新社
空のふしぎがすべてわかる！すごすぎる天気図鑑	荒木 健太郎	KADOKAWA
魚屋は真夜中に刺身を引き始める 鮮魚ビジネス革新の舞台裏	織茂 信尋	ダイヤモンド社
妻が口をきいてくれません	野原 広子	集英社
灯台からの響き	宮本 輝	集英社
小説8050	林 真理子	新潮社

11・12月に開催する講座の一部をご紹介します。